

# みぬま見聞館だより No.70

令和5年12月1日発行

【“ヌウ” & 見聞館キャラクター“クリンちゃん”より】

今年は夏がたいへん暑く、さいたま市の猛暑日は6月～9月の間で35日となりました。庭園の小屋のオオムラサキも暑さのため見聞館内に簡単な小屋を作り育てたところ、いつもの年なら最長で2週間位のところ1頭は54日間生きました。やはり暑さが生き物に及ぼす影響はたいへんな事だと実感しました。

10月に入り気温が急激に下がり、樹液に集まるオオスズメバチの姿が10月中旬には見えなくなりました。しかし、朝が涼しく昼間が暖かいためか10月18日にツクツクボウシの鳴き声が聞こえました。



色づいたイロハモミジの葉

## イソヒヨドリ



写真①



写真②

上の写真（写真①、②）は、イソヒヨドリのメスです。ある日、外で仕事をしていると今迄聞いたことのない、とても綺麗な声が聞こえてきました。写真を撮っても逆光などで、なかなか撮れませんでした。遂に写真を撮ることができました。調べてみるとヒタキ科の鳥でした。

もともと海岸沿いに生息していましたが、近年埼玉県内各地から繁殖の報告があり今後とも記録が増えると思われることから2018年埼玉県レッドデータブックからは除外されたそうです。（2008年埼玉県のレッドデータブック動物編では、DD：情報不足として掲載されていました。）オスはお腹が赤褐色で頭や背中が青い色をしていますので、図鑑等で確認してみてください。皆さんの身近でも見つかるかもしれません。探してみたいかがでしょうか。

# トノサマバッタ・ツチイナゴ・オンブバッタ



トノサマバッタ



ツチイナゴ



オンブバッタ

10月20日花壇及び駐車場で見つかりました。大きくなったショウリョウバッタはすっかり姿をひそめてしまいました。トノサマバッタは初代仮面ライダーのもとになった昆虫で、とても大きく立派です。似たものにツチイナゴがいます。自から下に向かって黒い線がのびていますので、見つけた時に比べてみてください。

## 第22回環境フォーラム、みどりの祭典2023が開催されました

10月14日に『第22回さいたま市環境フォーラム』が、さいたま新都心東西自由通路において開催されました。大宮南部浄化センター・みぬま見聞館もブースを展示し、水環境の大切さを伝え、あわせて自然庭園の紹介及び木の実を使った簡単な工作を行いました。

10月22日、見沼グリーンセンター（市民の森）で開催された『みどりの祭典2023』にも参加しました。

当館では、庭園で見られる見沼の生き物のパネル展示を行いました。晴天に恵まれ木の実を用いた工作を様々な年齢の方々が楽しんでいました。



市長挨拶



工作



会長挨拶

工作と展示

## 「さいたまみんなの生きもの調査」実地研修を実施しました

さいたま市では、平成25年より市民参加型の「さいたまみんなの生きもの調査（チョウ・トンボ）」を、さいたま市環境会議と一緒に実施しています。

10月28日に大宮公園で、東京大学総合研究博物館の須田真一氏を講師にお招きし、調査員の技術・知識の向上を目的とした実地研修を実施しました。当日は午後には晴れて、調査には良い環境となり、参加された11名の方と園内の池や広場を散策しました。トンボは一般的に水の中に卵を産みますが、広場で発見したオオアオイトトンボは、木の枝に産む珍しい生態を持つ大型のイトトンボです。また、ヤマトシジミのような身近なチョウについても、食草であるカタバミへの卵の産み方、食べ方などの説明があり、新たな知見を得ることができました。それ以外の発見した昆虫についても、深いお話を先生からお伺いすることができました。調査員の皆様には、これまで以上に昆虫に興味をもち、今後の調査に向けて知識を深めていただくことができたようです。



調査風景



オオアオイトトンボ  
(水に卵を産まない)



ヤマトシジミの卵  
(カタバミの葉の裏)

### [確認できた種]

ヤマトシジミ・オオアオイトトンボ・アキアカネ・アカボシゴマダラ（成虫、幼虫）  
ツマグロヒョウモン・クロウリハムシ・アカスジキンカメムシ・オオクロバエ  
サビキコリ・オカメコオロギ・エンマコオロギ ほか

## 幼児・放課後児童課の保育者研修が行われました

10月27日に、幼稚園教諭・保育所保育士、認定こども園保育教諭における様々な課題に対応し、保育の専門性を高めるための実技研修の一つ「幼児の自然に対する興味・関心を育てるための自然体験」が行われました。庭園で生き物に触れたり、木の実を使ってリース作りを行いました。



幼児・放課後児童課



広場で生き物体験



リース作品

## 保育園で出前講座を行いました

皆さまのところに職員が伺い、生き物とのふれあい体験など、自然に親しんでもらう出前講座を開設しています。写真は保育園で出前講座を行った時の写真です。講座の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。（本年度も多数のご利用をいただきました。現在、予約がいっぱいです。）



はなきとびがしほいくえん  
七里東保育園

## 団体見学について



ひろば い さが  
①広場で生きもの探し



ひろば い ものち-うさ  
②広場で生き物調査



すいそんどうしゃ とくちょう  
③水素自動車の特徴



こうじょうけんがく  
④工場見学

9月25、28、29日 木の実幼稚園未就園児親子が遠足で訪れました。（写真①）

10月30日 芝川小学校2年生が生活科の授業で訪れました。当日は市の脱炭素社会推進課、環境対策課の御協力を頂きました。（写真②③④）

なお、見学の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。

## お知らせ

- 1月19日（金）大人のための野鳥観察会（専門講師による案内）が行われます。
- 2月9日（金）大人のための野鳥観察会（当館職員による案内）が行われます。

以上を予定していますが、状況に応じて中止や縮小などの場合もありますので、くわしくは市のホームページでご確認ください。

## みぬま見聞館・自然庭園の見学について

みぬま見聞館・自然庭園を10名以上で見学または職員の案内を希望される場合は事前にご連絡ください。個人での来館もお待ちしています。

開館時間 9:00~17:00 入館料 無料

休館日 年末年始・毎月第4土曜日

住所 さいたま市見沼区大字上山口新田 508 番地 1

電話番号 048-646-6030 F A X 048-646-6033

※詳しくは、「みぬま見聞館」のホームページをご覧ください。

